

製造業



情報端末とグループチャット導入で効率化



全社員にタブレットを支給して 社内の情報伝達スピードと教育の強化を実現

背景・課題

全社への情報伝達が上手く伝わっておらず、一部の社員から不満や、2拠点あるため情報が伝わるまでの時差や手間がありました。さらに、お客様の資料でわかりづらい部分や読解できないなどで作業が進まない、ミスが多い状況がありました。これらの状況を解決するために伝達手段と方法を見直しました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

タブレットを全社員に支給し、グループチャットを導入することで、2拠点に伝わるまでにかかっていた時間と手間を削減し情報伝達スピードを向上させることができました。また、お客様からいただいた資料では分かりづらい部分をタブレットで写真を撮りペンで直接文字入れすることで作業者のミスの削減ができました。今後は、社内教育を重視し、システムをより活用して効率化を目指します。



株式会社三洲ワイヤーハーネス

代表取締役社長 南 友樹

本社 愛知県碧南市石橋町五丁目33番地

